

京丹波町

「教育と子育ての町プロジェクト」

京都教育大学

指導責任者
幼児教育科 平井恭子

課題

少子化の加速。
子どもたちがいろいろ
な世代の人と交流
する機会が不足。

解決策

こども園や小学校を拠点に
音楽や遊びを通して、大学生と子ども
たちが交流し、**豊かな情操や将来
の夢を育む機会を創出。**

事業A みずほこども園 2024年11月8日

「人形劇とわらべうた」による交流



わらべうた
「お寺の和尚さん」



わらべうた
「おてぶしてぶし」

のびのび過ごすことのできる環境と、
子どもの人数に対する豊富な教員配置
が、子どもたちにも先生方にもいい影
響を及ぼし、私たち全員が**素敵な園だ
と感じ、「ここに就職したい！」**とい
う声がたくさんあった。(学生)

絵本の読み聞かせ

給食後は、2対1や3対1
で、絵本の読み聞かせ
をし、子どもたちとゆった
りとした時間があり、子
どもたちがとても喜んで
いた。(保育者)

お寺の和尚さんは、子
どもたちが知っている歌詞
と少し違いましたが、す
ぐに覚えて交流後も、子
どもたち同士で繰り返し
遊んでいる(保育者)

人形劇「3びきのやぎのがらがらどん」

トロルは迫力があり、迎えに
来た保護者に「きょうは、トロルが
...」と印象に残った場面を話して
いる子どももいた。(保育者)

人形劇では、子どもたちが物語
の世界にぐっと入り込み、お話
の展開に合わせていろいろな表
情が見られた。(保育者)

子どもたちのたくさんの笑
顔が見られてすごく幸せ
だった。私も来年から心に
余裕を持って、**のびのびし
た保育を目指したいと強く
感じた。**(学生)

「大好き給食」と題し、自分た
ちが掘ったさつま芋や京丹波産
の食材（〇〇ちゃんのお家で
作った黒豆のプリン）などを使
用している。食育の取組みがと
ても素敵だと感じた。(学生)

給食



事業B 丹波ひかり小学校 2024年12月11日

「人形劇と音楽遊び」による交流



フォークダンス「ジングルベル」



児童の楽しそうな笑顔を
沢山見ることができて、
自分たちの努力が報われ
た気がして、とても嬉し
かった。(学生)

手作りのクリスマスプレゼント 「X'masリース」(学生から児童へ) 「メダル」(児童から学生へ)



この数週間、ずっと子どもたちは何をしたら
喜んでくれるだろうと**試行錯誤しながら
考えたことは、教師になってもかけがえの
ない喜びややりがいにつながるだろうと感
じた。**(学生)

今回の交流で、さまざまなタイプの児童がいることを**実際に
目の前で体感できてよかった。**どのような方法で子ども
の興味を惹き、どのような話しかけ方で子どもの注意を引
き付けるのか、**これからたくさん学びたい**と思う(学生)

人形劇 「ブレーメンの音楽隊」



給食



京丹波町にちなんだ食
材がたくさん使われて
おり、**自分たちが住む
町について知り愛着を
もつきっかけになると考
えました**(学生)

校長先生が子どもたちにす
ごく人気で親しみのある存
在だったことがすごく素敵
だったと思った。また、是非訪
問に行きたい。(学生)

校長先生がサンタク
ロースに扮して登場。
素敵なサプライズに子
どもたちも大喜び。

トーンチャイム演奏「メリー・クリスマス」

